

CSR活動の総括と今後の重点課題

三菱石油グループは、経営理念である三愛精神「人を愛し、国を愛し、勤めを愛す」を軸に2007年、倫理行動憲章を制定しグループ全体でより良い社会の発展に貢献することを目指してまいりました。

そして、2016年度から社会的責任に関する国際ガイドライン ISO26000 を活用し客観的な分析を行うことで、グループのCSR活動をさらに深化・発展させるとともに、当社グループにおけるさまざまな課題を踏まえ、CSR重点課題を設定し、解決に向け取り組んでまいります。

ISO26000とは | 社会的責任に関する手引(Guidance on social responsibility)として、2010年11月に正式発行されました。社会的責任への関心が高まる中で、世界中のあらゆる組織がステークホルダーとの対話を通して効果的に社会的責任を果たすための共通テキストとして活用されています。

SDGsとは | 2015年に国連総会で採択された「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals: SDGs)」は、2030年に向けて解決すべき世界の課題(17の目標、169のターゲット)で構成された世界共通の目標です。

ISO26000 7つの領域(中核主題)	ISO26000の課題	2019年度活動実績			今後の課題	関連するSDGs
組織統治 P15~17	1 組織統治	<ul style="list-style-type: none"> 取締役会 監査役会 内部統制委員会 	<ul style="list-style-type: none"> コーポレートガバナンス・コード開示 決算担当者向け決算実務説明会 	<ul style="list-style-type: none"> CSR委員会 危機管理委員会 倫理に関する「誓約書」提出(全グループ) 	<ul style="list-style-type: none"> グループ全体の非財務データ収集 <p>★ 車両事故撲滅 P17</p>	 
人権 P18	<ul style="list-style-type: none"> 2 デューデリジエンス 3 人権に関する危機的状況 4 加担の回避 5 苦情解決 6 差別及び社会的弱者 7 市民的及び政治的権利 8 経済的、社会的及び文化的権利 9 労働における基本的原則及び権利 	<ul style="list-style-type: none"> 倫理委員会 公益通報・相談窓口の運用 	<ul style="list-style-type: none"> LGBT人権教育 障がい者雇用 	<ul style="list-style-type: none"> ハラスメント防止教育 ダイバーシティ・マネジメント研修 	<ul style="list-style-type: none"> 人権教育 公益通報・相談窓口の実効性ある運用 障がい者雇用 	 
労働慣行 P19~20	<ul style="list-style-type: none"> 10 雇用及び雇用関係 11 労働条件及び社会的保護 12 社会対話 13 労働における安全衛生 14 職場における人材育成及び訓練 	<ul style="list-style-type: none"> 各種研修 国内留学制度 健康経営の推進 定年再雇用制度の充実 マネジメントフォーラム 女性社員フォーラム 	<ul style="list-style-type: none"> 産業医、保健師による健康相談 禁煙活動 有給休暇取得の推進 健康診断の再検査義務化、ストレスチェック リスクアセスメント 	<ul style="list-style-type: none"> 育児・介護休業法改正への対応 女性活躍推進法に基づく行動計画の実行 安全運転講習 年金ライフプランセミナー 	<p>★ 多様性の理解・促進 P18~20 (多様な人材が活躍する風土づくり)</p> <p>★ 人材育成 P20</p>	   
環境 P21~22	<ul style="list-style-type: none"> 15 汚染の予防 16 持続可能な資源の利用 17 気候変動の緩和及び気候変動への適応 18 環境保護、生物多様性、及び自然生息地の回復 	<ul style="list-style-type: none"> 「三菱石油オプリの森」体験型環境研修 環境安全委員会 環境安全監査 ISO14001認証継続 省エネルギー診断 ノンフロンガス製造販売 	<ul style="list-style-type: none"> スマートエネルギーショップ 節電活動 ノー残業デー 遊休地における太陽光発電事業 環境配慮型製品の販売 雨水の利用(羽田支社) 温室効果ガス排出抑制 PRTR法に該当しない商品の製造販売 	<ul style="list-style-type: none"> 化学物質の適正管理 環境負荷データの集計(全グループ) 工場、SSからの排水管理 SSにおける「ECO通気口」の設置 風力発電システムへの貢献 バイオガス発電システムへの貢献 防菌・防カビ剤の開発・販売によるVOC排出量低減 	<ul style="list-style-type: none"> 温室効果ガス排出抑制 生物多様性の保全 環境配慮型製品の拡販 次世代エネルギーへの取り組み 	    
公正な事業慣行 P23~24	<ul style="list-style-type: none"> 19 汚職防止 20 責任ある政治的関与 21 公正な競争 22 バリューチェーンにおける社会的責任の推進 23 財産権の尊重 	<ul style="list-style-type: none"> 内部監査 倫理委員会 倫理ニュースの発行 倫理に関する「誓約書」提出(全グループ) 	<ul style="list-style-type: none"> コンプライアンス意識行動調査の実施 コンプライアンス教育の実施 ガス保安技術会議 ガス保安ドック、ガス保安研修 	<ul style="list-style-type: none"> ガス「Obbliヘッドライン」の発行 石油SS施設安全点検の実施 環境安全監査 	<ul style="list-style-type: none"> 公益通報・相談窓口の実効性ある運用 <p>★ コンプライアンス意識の向上 P24 (倫理行動憲章の徹底)</p>	 
消費者課題 P25~26	<ul style="list-style-type: none"> 24 公正なマーケティング、事実に即した偏りのない情報、及び公正な契約慣行 25 消費者の安全衛生の保護 26 持続可能な消費 27 消費者に対するサービス、支援、並びに苦情及び紛争の解決 28 消費者データ保護及びプライバシー 29 必要不可欠なサービスへのアクセス 30 教育及び意識向上 	<ul style="list-style-type: none"> 個人情報管理委員会 個人情報取り扱いの自主監査 品質保証委員会 LPガス配送技能コンテスト 給油能力安全審査会(羽田支社) 	<ul style="list-style-type: none"> 接客サービスコンテスト 石油・ガス特約店会議 ガスお客さま感謝祭 自然災害への訓練と対応 ガス成功事例発表会 	<ul style="list-style-type: none"> 特約店および消費者向け情報誌の発行(「GAS PRESS NOW!」「Obbli」など) 防菌・防カビ剤の開発・販売によるVOC排出量低減 		   
コミュニティへの参画及びコミュニティの発展 P27~28	<ul style="list-style-type: none"> 31 コミュニティへの参画 32 教育及び文化 33 雇用創出及び技能開発 34 技術の開発及び技術へのアクセス 35 富及び所得の創出 36 健康 37 社会的投資 	<ul style="list-style-type: none"> 大規模災害時における航空燃料の供給に関する協定(三菱アビエーションサービス(株)) 災害時における燃料油の確保に関する協定(需給部) JCCP国際石油・ガス協力機関研修受け入れ(羽田支社) 	<ul style="list-style-type: none"> 「大井どんたく夏まつり」への協賛 「高知龍馬マラソン2020」への協賛 地域の清掃活動への参加 学生インターンシップ 市村自然塾 関東・九州の活動協賛 「学生フォーミュラ日本大会」への協賛(キグナス石油(株)) 	<ul style="list-style-type: none"> 震災対応SS 高知市子どもまちづくり基金への協力(三菱石油カスタマーサービス(株)) ボランティア活動(羽田支社) 佐賀大学熱気球部の活動支援 少年サッカー「オプリ杯」への協賛 安全運転教育の実施 		   